

南郷漁業協同組合 代表理事組合長 元浦 亮

この度、江藤組合長の後任として理事の互選により代表理事組合長に就任いたしました。

私は外浦の出身でありまして、39年にわたり漁家経営を致しております。若輩者ではございますが、この経験を生かして全力を挙げて職務に取り組んで参ります。

皆様のご支援の程宜しくお願い致します。

南郷漁協は現在、かつお船12隻、まぐろ船5隻を主体とし、他には定置網等の漁船が所属しております。

かつては日本で3本指に入る水揚げ高を誇っておりましたが、年々隻数が減少している現状にあります。そのような中、水揚げ量日本一の近海かつお一本釣りや新鮮さが売りのめいつブランドの知名度を向上させる為に日々思考しており、今年はいオン九州と協力し、美々鰯のフェアを開催致します。

このように、めいつブランドを売り出し、めいつを活性化させることはすなわち地元の漁業者、漁協の経営を守ることに繋がると考えておりますので、これからも引き続き精進して参る所存でございます。

皆様方の御理解ご協力をお願いしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

